

**用語解説** ビエンナーレ(トリエンナーレ)：2年に1度(3年に1度)開催される大型の芸術祭。イタリア語を語源とする。世界各国でも開催されており、日本でも各地域で開催されている。

中島 亨一 議員

24年に、議員の提案で文化芸術条例を施行した。市は文化芸術に関する施策を総合的に策定し、実施するものとし、文化芸術

教育部長

文化芸術を振興する施策を実施してはどうか。例えば、ビエンナーレというのは2年に1回開かれる国際芸術祭で、開催する期間は1カ月で、40万人も60万人も観光客が訪れる。以前に視察に行った小布施町も、観光客は年間4〜5万人くらいだったのが、高井鴻山という有名な豪商がいて、葛飾北斎の親友と言ってもいいくらいの方で、その方の庭を使って北斎館という美術館を作ったところ、今や120万人の観光客がやってくる

議員



常総市<sup>※</sup> ビエンナーレ、トリエンナーレを開催してはどうか

答 開催に向けて頑張る

術推進基本計画を定めなければならぬとしている。まずは、この基本計画の策定を進めたい。

現在策定中の案では、新たな文化活動への支援や文化芸術に親しむ環境づくりについても触れている。芸術祭についても、条例に基づきどのような形で支援できるか考えていきたい。

議員

一日も早い基本計画の策定をお願いしたい。そして、もう一つ、芸術祭を行うには元手が必要になる。芸術祭の開催に合わせて基金条例をきちんと制定して、多くの芸術愛好家や様々な団体から寄付を募って、芸術祭を開催してもらいたい。すぐにということではないが、常総市において芸術祭を開催することに対して、やる気があるか、ないかだけ、市長の答弁を求めたい。

市長

市内にも多くの素晴らしい芸術家がいると認識している。そういう皆さんと手を携えて、市民協働で開催に向けて頑張っていきたい。

□ 殿 質 問 JOSOSHIGIKAI DAYORI JOSOSHIGIKAI DAYORI JOSOSHIGIKAI DAYORI JOSOSHIGIKAI DAYORI □ 殿 質 問

坂巻 文夫 議員

1カ月のリース料が1台6000円。市内30店舗に対し、1カ月18万円。年間220万円の経費がかかる。

市長公室長

龍ヶ崎市、神栖市、水戸市、取手市、利根町で設置しているが、実際に使用した例はない。公約だから聞くが、導入する場合の経費等を伺う。

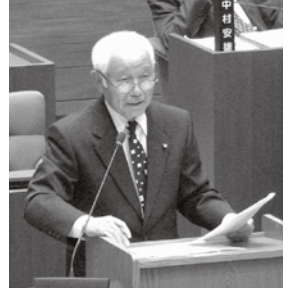
議員

他自治体の状況を伺う。

市長公室長

現在、当市では市役所・中学校等の公共施設47カ所に設置しているが、コンビニへの設置はされていない。今後、現状の設置状況の周知と民間独自の設置促進、コンビニへの設置についても検討を進めていく。

議員



西部地区に新たな防災拠点を作るのか

答 既存の公共施設を利用する

公約は果たして当たり前だと思いが、順次考えていくのか。

議員

公約として掲げているが、維持管理も自治体任せでコンビニは関与しないため、経費だけでなく維持管理等の問題もあるため、慎重に考え検討していく。

市長公室長

西部地区の防災拠点整備について進捗状況を伺う。

議員

先般の関東・東北豪雨では、\*西部地区の大半が水没し、災害対策本部が機能不全となり、西部地区への代替地の検討が必要と議員からの指摘もあった。今年度、大幅改定を予定している地域防災計画では、水海道総合体育館を災害対策本部の代替地として位置付ける計画でいる。

市長公室長

市長が西側に、新たに拠点を作るか作らないかを聞いている。

議員

市長公室長

現段階では、西部地区の既存の公共施設を利用した防災拠点を考えている。

**用語解説** 東部地区・西部地区：ここでは、鬼怒川を境界線として、東側の地域を東部地区、西側の地域を西部地区とする。市役所は東部地区に位置し、関東・東北豪雨の際に水没したため、西部地区にも防災拠点が望まれている。